

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

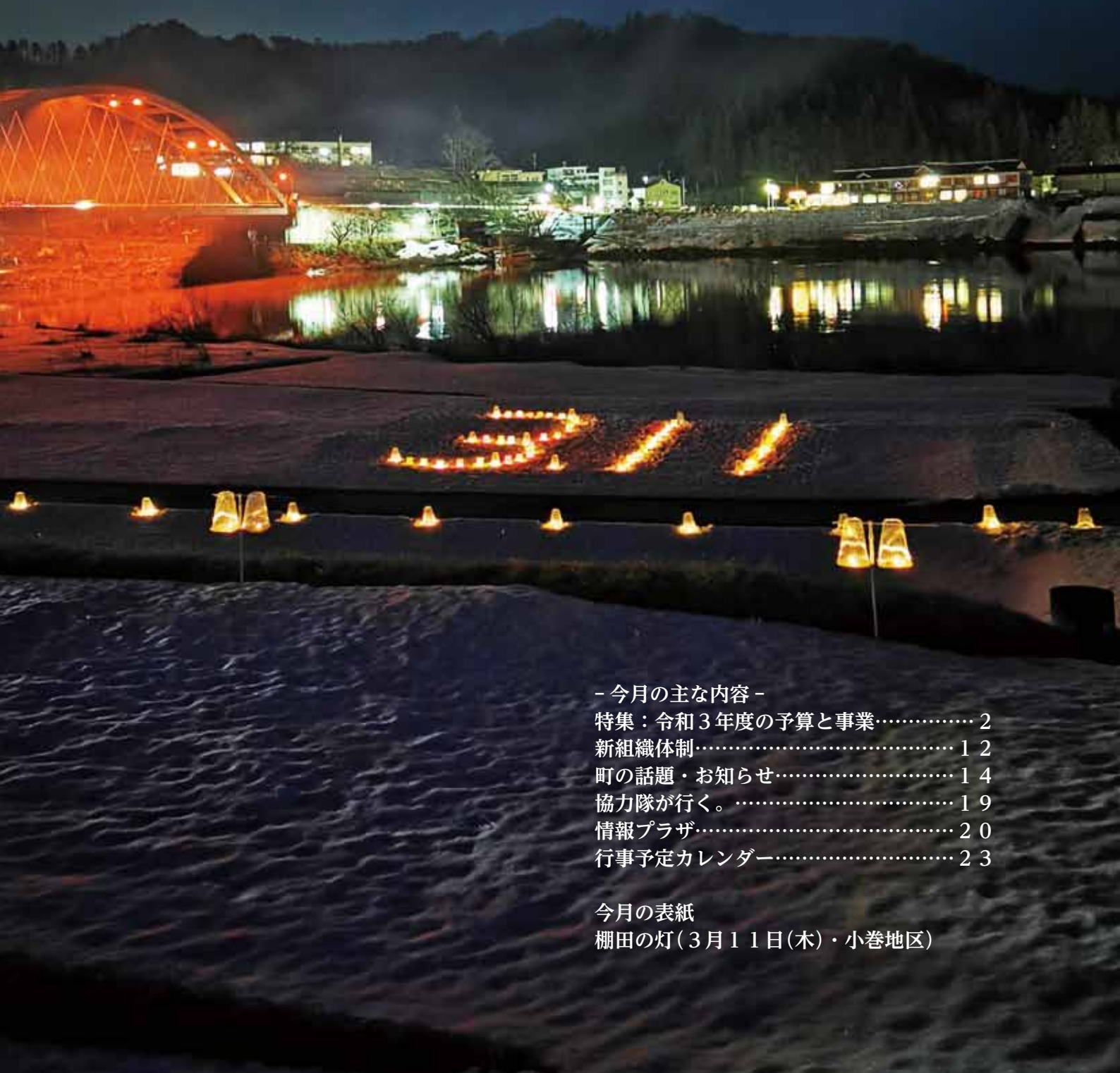
広
報

やないづ

YANAIZU

4

2021 Vol.637



- 今月の主な内容 -

特集：令和3年度の予算と事業.....	2
新組織体制.....	1 2
町の話題・お知らせ.....	1 4
協力隊が行く。.....	1 9
情報プラザ.....	2 0
行事予定カレンダー.....	2 3

今月の表紙

棚田の灯(3月11日(木)・小巻地区)

令和3年度 会計別予算額(単位：千円・%)

会計別		年度別	令和3年度	令和2年度	比較	前年対比(%)
一般会計			3,960,000	4,650,000	△ 690,000	△ 14.8
特別会計	土地取得事業特別会計		46,860	20,026	26,834	134.0
	国民健康保険特別会計（事業勘定）		483,500	494,500	△ 11,000	△ 2.2
	国民健康保険特別会計（施設勘定）		68,400	76,300	△ 7,900	△ 10.4
	後期高齢者医療特別会計		52,200	56,300	△ 4,100	△ 7.3
	介護保険特別会計		591,400	550,000	41,400	7.5
	簡易水道事業特別会計		164,600	176,300	△ 11,700	△ 6.6
	町営スキー場事業特別会計		3,550	3,410	140	4.1
	農業集落排水事業特別会計		83,000	80,700	2,300	2.9
	下水道事業特別会計		86,500	77,500	9,000	11.6
	簡易排水事業特別会計		3,400	2,200	1,200	54.5
	林業集落排水事業会計		3,300	2,800	500	17.9
特別会計合計			1,586,710	1,540,036	46,674	3.0
合計			5,546,710	6,190,036	△ 643,326	△ 10.4



1年間で町民の皆さん一人ひとりに使う予算は・・・

1,237,887円

となります。

一般会計予算とは、皆さんが生活していく中で必要となる、教育・福祉・道路の整備など、基礎的な行政サービスを行うための予算です。この一般会計予算から、町民の皆さん一人ひとりに使う1年間の経費を、下記の計算方法により算出することができます。

令和3年度一般会計予算額3,960,000.000円÷人口3,199人=1,237,887円

※人口は令和3年3月1日現在

令和3年度の町の予算と事業

55億4,671万円が令和3年度の当初予算額です

3月10日(水)から3月19日(金)まで開催された、第一回柳津町議会定例会において、令和3年度当初予算が議決されました。

令和3年度当初予算は、新たに策定した「第6次柳津町振興計画前期基本計画」に基づき、予算を編成しています。

一般会計及び11の特別会計の総額は55億4,671万円となり、前年度に比べ6億4,332万6千円(前年度比10.4%)の減となっています。

また、一般会計の総額は39億6,000万円となり、前年度に比べ6億9,000万円(前年度比14.8%)の減となっています。

今号では、町の予算に関する疑問、予算の使い道等をお伝えします。



Q 毎年広報に載っているけど、そもそも”当初予算”ってなに？



A 当初予算とは、1年間でどのくらいの収入(入ってくるお金)があるか、また、どのような行政サービスを行うかを計画し、そのための支出(使うお金)を見積もることです。この予算を“当初予算”、予算の使い道を記したものを“予算書”といいます。



Q 予算は誰が考えて、誰が決めているの？



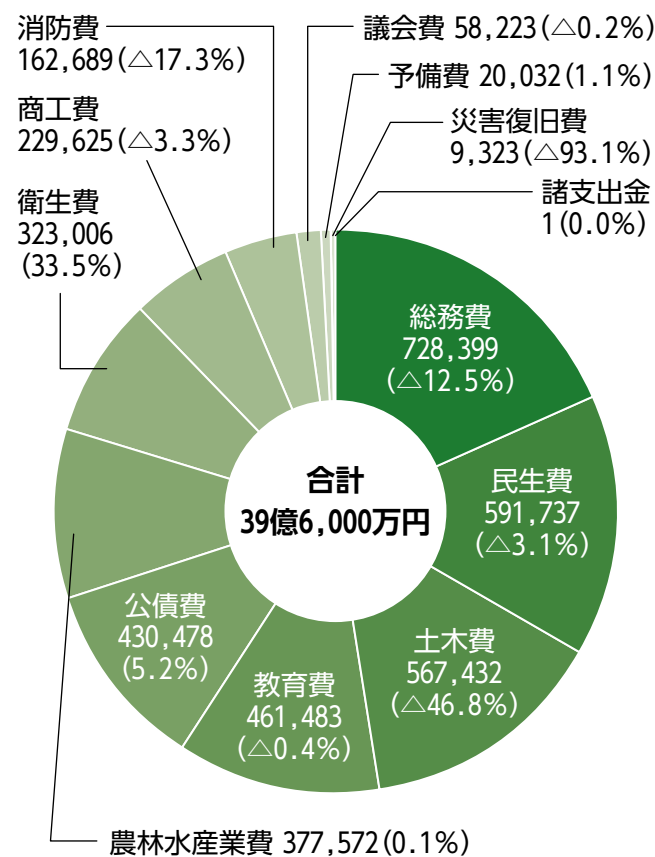
A 各課では、町民の皆さんの意見や要望を踏まえ1年間の行政サービスを検討し、町長自身の案も取りまとめ、町民の代表である町議会議員へ提案します。町議会では、提出された予算書について議論・審議をし、町議会の議決により予算が成立します。



Q 1年間の中で、予算が足りなくなったり、逆に必要がなくなったりしないの？



A 災害の発生や急遽支出が必要となるなど、当初予測できなかった事態となったり、事業を進めていく中で、当初見込んでいた予算よりも少ない額で可能となるということが起こりうることもあります。このような場合、町長は予算案を作成し、町議会へ予算の増減を提案します。このことを補正予算といいます。



歳出(目的別)

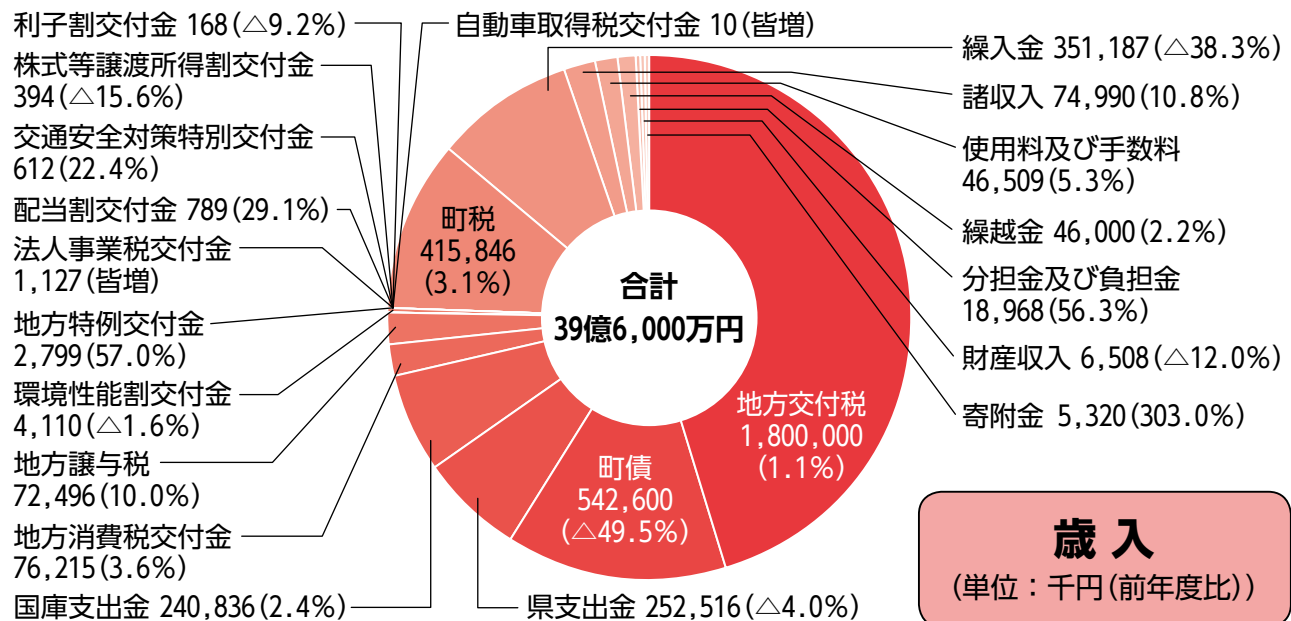
(単位：千円(前年度比))



歳出(目的別)用語の説明

総務費……町政全般の管理等に使われるお金
民生費……高齢者・障がい者・児童などの福祉に使われるお金
土木費……町道、町営住宅などの整備や管理に使われるお金
教育費……小中学校などの教育、文化・スポーツの振興などに使われるお金
公債費……町の借金の返済に充てるお金
農林水産業費……農林水産業の振興、農道・林道などの整備に使われるお金
衛生費……健診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金
商工費……観光・商工業の振興に使われるお金
消防費……消防、水防、災害対策に使われるお金
議会費……議員報酬や議会運営に使われるお金
予備費……予見しがたい予算が不足した時に充てるお金
災害復旧費……災害被害の復旧に使われるお金
諸支出金……いずれにも分類されないお金

ここでは、一般会計予算を、歳入(町に入ってくるお金)と歳出(町で使うお金)にわけ、円グラフにしています。
各用語の説明も併せてご覧ください。



歳入

(単位：千円(前年度比))

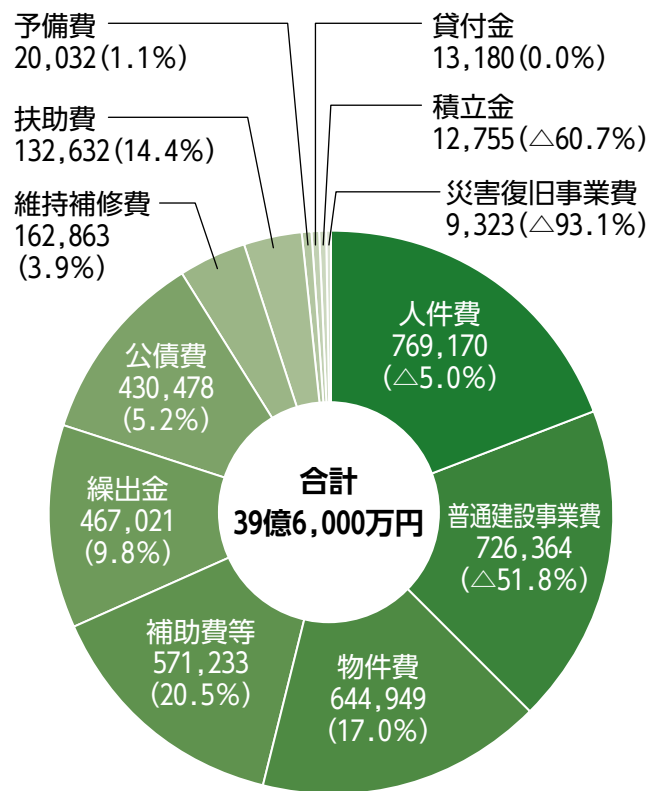
歳出(性質別)

(単位：千円(前年度比))



歳出(性質別)用語の説明

人件費……職員の給料や議員報酬のお金
普通建設事業費……施設や道路の建設に使われるお金
物件費……消耗品、光熱水費、電話料金、施設の管理などの消費的なお金
補助費等……消防署、ごみ処理施設の負担金、町の個人や各種団体に交付する補助金など
繰出金……国民健康保険や上下水道などの特別会計の事業経費を負担するため支出するお金
公債費……これまでに町が借り入れたお金の返済に充てるお金
維持補修費……施設や道路を維持するためのお金
扶助費……子どもや高齢者や障がい者の方を援助するためのお金
予備費……予見しがたい予算が不足した時に充てるお金
貸付金……町が貸し付けるお金
積立金……基金(貯金)へ積み立てるお金
災害復旧事業費……災害被害の復旧のためのお金



歳入用語の説明

地方交付税……国から財源不足の地方に交付されるお金
町債……特定の目的のために町が国や銀行から借り入れるお金
国庫・県支出金……特定の目的のために国・県から交付されるお金
地方消費税交付金……地方消費税として国が徴収したものを、県から人口などの統計結果等に応じて町へ交付されるお金
地方譲与税……国税として徴収した自動車重量税や地方道路譲与税の一部から町へ配分されるお金
環境性能割交付金……自動車取得税に代わり、自動車を取得した時に課税される自動車環境性能割が、道路延長や面積に応じて県から町へ交付されるお金
地方特例交付金……国の政策による地方の負担増加に対応するため国から町へ交付されるお金
法人事業税交付金……法人事業税として県が徴収したものに一定の割合を乗じ、町に対して従業者数で案分して県から町へ交付されるお金
配当割交付金……株式の配当を受けた時に課税される県民税の一部が、県民税の割合に応じて県から町へ交付されるお金
交通安全対策特別交付金……交通違反の反則金から、交通事故件数に応じて県から交付されるお金(カーブミラーの設置など交通安全施設整備に使用)
株式等譲渡所得割交付金……株式等の譲渡を受けた時に課税される県民税の一部が、県民税の割合に応じて県から町へ交付されるお金
利子割交付金……預貯金の支払いを受けた時に課税される県民税の一部が、県民税の割合に応じて県から町へ交付されるお金
自動車取得税交付金……自動車を取得した時に課税される自動車取得税が、道路延長や面積に応じて県から町へ交付されるお金
町税……町民の皆さんや町内の企業が町に納める税金
繰入金……主に積立金(基金)を取崩し一般会計に繰入れるお金
諸収入……いずれにも属さないお金
使用料及び手数料……各種施設の使用料や住民票の交付の手数料などのお金
繰越金……前年度から繰越したお金
分担金及び負担金……特例の事業により利益を受ける団体・個人が費用の一部を負担するお金
財産収入……町有地などの財産処分や貸付により得られるお金
寄附金……町への無償譲渡によって得られるお金



健康で安心して暮らせるまちづくり



子育て支援の充実

- 放課後児童保育支援事業 878万円
昼間、保護者のいない家庭の小学校（1年生～6年生）の児童に適切な遊びを通して、健全な育成と児童福祉の増進を図る。
- 子育て応援祝い金事業 416万円
出産時、小中学校入学時に祝い金を支給する。
- 子ども・子育て支援事業 38万円
子ども・子育て会議の開催、ブックスタート（乳幼児検診時絵本配布）、チャイルドシート等購入を補助する。
- 保育料軽減事業 196万円
子育て支援として3～5歳児の幼児教育無償化、0～2歳児の保育料を軽減する。
- 妊婦一般健診事業 291万円
安心して妊娠出産ができ、妊産婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、妊婦健診と産後2週間健診、産後1ヶ月健診及び新生児聴覚検査に係る経費について補助する。
- 学校給食費無償化事業 1,180万円
町内小中学校の児童・生徒の給食費を無償化にする。
- 高等学校等就学給付金支給事業 425万円
高等教育に対する支援として、町内に住所を有する高等学校等に在籍している生徒の保護者に給付金を支給する。
- 食育推進事業 272万円
自ら食について考える習慣や知識を身につけられるよう、専門講師による講演や栄養士による食育指導を行う。
- 幼児の教育・健康促進事業 35万円
乳幼児の教育環境を充実させ、豊かな体験・経験を通して個々の個性を伸ばし、元気で健やかな子どもの成長を促進する。

健康づくりの推進

- 健康推進事業 452万円
集団検診時の尿中塩分濃度の測定、体重計・血圧計等健康管理機器の購入補助、（株）タニタヘルスリンクと協働した健康づくり事業を行う。



- 総合検診事業 1,180万円
疾病予防・早期発見のため集団検診を行う。
- 予防接種事業 1,241万円
予防接種により疾病の重症化を防ぐ。
- （国保事業会計）特定健康診査等事業 1,187万円
レセプト（診療報酬明細書）点検の充実強化を図る中で医療費の分析を実施するとともに、40～74歳を対象とする特定健診・特定保健指導、日帰り人間ドックを実施し、疾病の早期発見・受診につなげる。また、医療費分析及び特定健診の結果から予防可能な疾患の対象者へ管理栄養士や保健師等による個別保健指導や二次検査を実施し、医療費削減に努める。
- 町民健康管理ポイント事業 5万円
町民が自主的な健康づくり（運動・食事・検診等）に取り組むための動機づけをする。（ふくしま【健】民カード事業への参画）
- 歯科健診事業 19万円
歯周病の予防及び歯の喪失防止を図るため歯科健診を行う。（対象者：40歳、50歳、60歳、70歳及び妊婦）
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,236万円
新型コロナウイルスワクチン接種を全町民に対して進める。

高齢者及び障がい者福祉の充実

- 高齢者生活支援事業 365万円
みまもり電球助成、高齢者にやさしい住まいづくり助成、緊急通報システム貸与、在宅老人紙おむつ給付、宅配給食サービス事業を行う。
- 障がい者支援事業 1,320万円
補装具給付事業、日常生活用具扶助事業、移動支援事業、重度障がい者医療費助成、人工透析交通費助成、自動車改造費補助、手話通訳派遣事業を行う。

- （介護保険会計）地域支援事業 3,220万円
65歳以上の方・要介護リスクの高い高齢者の方に対する介護予防・予防通所・予防訪問を行う。また、包括的支援事業（地域包括支援センター事業委託）、家族介護健康教室、グループホーム利用者家賃助成、成年後見人等報酬助成、認知症総合支援事業、生活支援体制事業、認知症初期集中支援推進事業、地域ケア会議推進事業を行う。
- 高齢者等運転免許証自主返納支援事業 118万円
高齢者等の運転免許証自主返納者への支援（町内業者タクシー乗車券及び町民バス無料乗車券）を交付する。

地域医療体制の充実

- （国保施設会計）地域医療確保対策事業 1,741万円
国保診療所診療業務委託、県へき地医療代診医派遣負担金

交通安全・防犯対策の強化

- 交通安全対策事業 182万円
交通安全教育専門員の配置、啓発看板等の設置を行う。
- 防犯灯整備補助事業 84万円
地区防犯灯整備費を補助する。

火災・災害対策の強化

- 役場庁舎非常用電源設備設置事業 211万円
役場庁舎非常用電源設備を設置する。（実施設計予定）
- 防火水槽整備事業 250万円
防火水槽を整備する。（一王町地内実施設計予定）
- 小型動力ポンプ・消防自動車整備事業 1,036万円
消防ポンプ（麻生班・牧沢班）及び軽積載車（大成沢班）を更新する。

ここからは、前ページまでの予算を活用し、令和3年度にどのような事業を行っていくのかをご紹介します。ここに挙げる事業は特に重点的に行うものであり、これ以外にも記載されていない事業があります。事業の中には、皆さんが活用できる補助金・交付金等を伴うものがあります。詳しくは来月発行の広報やないづ5月号でご案内します。



快適でうつくしいまちづくり



道路網の充実

- 町道安久津4号(仮称)新設事業 4,900万円
道路新設工事L=139.5m、補完設計を行う。
- 町道五豊敷大成沢線改良事業 6,781万円
道路改良工事、落石対策工、補完設計、立木補償を行う。
- 道路ストック総点検事業 6,975万円
橋梁補修工事(1橋)、橋梁点検(25橋)、トンネル照明工事(2箇所)を行う。
- 道路維持管理事業 7,388万円
既設町道・林道・農道の災害及び事故防止に向けた老朽箇所の早期修繕、緊急雇用創出事業により道路維持作業員を雇用し、生活道路の安全通行のための維持管理を行う。

廃棄物適正処理の推進と環境保全

- 再資源化対策事業 644万円
循環型社会をめざし、資源ごみの再資源化を促進する。R3年度より年2回古着の回収も行う。
- 不法投棄防止対策事業 6万円
意識啓発及びパトロールの実施により、不法投棄の撲滅に努める。
- 一般廃棄物処理負担金事業 2,481万円
広域圏環境センターにおける廃棄物処理にかかる費用の一部を負担する。
- 公共用水域水質検査事業 43万円
水質汚濁防止法第16条第1項の規定に基づき、公共用河川水域の水質検査を実施し水質汚濁状況を監視する。

景観の保全と形成

- 景観維持管理事業 637万円
桜成木撫育、支障木伐採事業、特に瑞光寺公園及び魚淵周辺の景観整備を行う。
- 歴史的風致維持向上計画策定事業 861万円
地域における歴史的風致の維持及び向上を図るため、策定委員会及び国との三省協議を実施し、計画の策定を進める。

上水道・下水道の充実

- 合併処理浄化槽設置事業 266万円
合併処理浄化槽の設置費用を補助する。
- 住環境整備助成事業 50万円
下水道加入促進のため、住宅改修をして加入した方へ、改修費用を補助する。
- 公営企業法適用化事業 758万円
総務省から出されたロードマップのもと、令和6年度までに公営企業法適用化を行う。(R3・R4・R5の3年継続事業)
- 水道台帳整備事業 382万円
水道法改正により、水道施設台帳を整備し、施設情報の整理、緊急時対応の効率化を図る。(R2・3の継続事業)
- 事業計画変更事業 1,050万円
下水道事業の現事業計画について、現事業計画の見直しを行う。
- 簡易水道未普及地区水道施設改修費補助事業 100万円
簡易水道等未普及地区において、老朽化した施設の改修に係る経費の一部を補助し、安全な飲料水の確保を図る。

公共交通の充実

- 柳津町民バス運行事業 3,821万円
本庁地区、支所地区の町民バス運行业務を委託により行う。
- 生活交通路線運行事業 451万円
生活交通路線の運行を支援する。

再生可能エネルギーの推進

- 新エネルギー導入助成事業 130万円
住宅用の新エネルギー(太陽光、ペレット及び薪ストーブ)設置費用の一部を補助する。

デジタル化の推進

- DX推進事業 150万円
業務量調査結果をもとに、業務効率化・行政サービス向上に向けてDXの推進を図る。

豊かな心を育むまちづくり



学校教育の充実

- 学校教育学力向上対策事業 2,186万円
町内各校において、複式学級支援及び特別支援教育支援のため、教員・支援員を配置し、きめ細かな教育を行う。
- 学校教育アドバイザー事業 229万円
各学校への教育の専門的事項の指導助言、学校の円滑な運営のアドバイスを行う。
- 学校支援事業 116万円
地域人材や団体の参加を得て、学校と地域の連携を深め、地域全体で学校教育を支援する体制を整備する。
- 小中学校読書活動推進事業 658万円
司書2名を配置し、町内各校図書館を巡回しながら図書の整備を行い、児童・生徒達へ読書の習慣を身につけさせる。
- 柳津小学校施設改修事業 901万円
低学年用鉄棒や校庭水路蓋掛け、県の森林環境交付金事業を活用した木製の掲示板等を整備する。また、特別教室にエアコンを導入する。
- 西山小学校施設改修事業 331万円
特別教室にエアコンを導入する。
- 会津柳津学園中学校施設改修事業 287万円
特別教室にエアコンを導入する。
- 学校給食センター運営事業 2,661万円
三島町と連携し学校給食センターを運営する。
- スクールバス(専用線)運行事業 848万円
西山地区から会津柳津学園中学校への専用スクールバスの安全な運行を図る。
- ICT整備事業 1,144万円
各校にICT支援員を配置し、ICT教育環境の充実・推進を図る。また、各校の教務用PCをクラウド環境へ移行する。

生涯学習の推進

- 生涯学習推進事業 254万円
各種教室(シニアサークル、悠友倶楽部、サポート事業、町民企画講座等)を開催する。
- 西山公民館設備整備事業 118万円
県の森林環境交付金事業を活用した図書棚の整備、調理室湯沸かし器設置を行う。

- 放課後子ども教室事業 123万円
様々な体験活動等を通し、将来を担う子ども達の豊かな人間性を育む。
- 海外派遣事業 367万円
グローバル社会に対応できる優れた人材の育成を図る。

生涯スポーツとレクリエーションの推進

- 生涯スポーツ推進事業 167万円
各種事業(山開き、町民ソフト大会・バレーボール・運動会、霊まつりソフト大会等)を行う。
- 地域スポーツ推進事業 305万円
体育協会(ふくしま駅伝含む)及びNPO法人赤べこトータルスポーツの運営支援を行う。
- 運動公園施設改修事業 1,208万円
B&G財団助成事業を活用したプール設備などの改修等を行う。

地域行事の継承、文化財の保存・活用と芸術文化の振興

- 文化活動促進事業 69万円
文化協会の運営を支援し、町民の文化活動を促進する。
- 縄文館活用事業 189万円
文化財専門アドバイザーと検討しながら、縄文館基本設計(配置リニューアル)等を行う。
- 軽井沢銀座煙突保存活用事業 39万円
国の登録有形文化財への申請書類の作成を委託する。
- 「斎藤清とハニワ!」展開催事業 309万円
斎藤清美術館春季特別企画展として、東京国立博物館と九州国立博物館より埴輪等を借用し開催する。
- 「斎藤清VSピカソ」展開催事業 519万円
秋季特別企画展としていわき市立美術館より、パブロ・ピカソのリノカット版画を借用し開催する。
- 美術館館長招聘事業 185万円
より専門的な見識と他館との密接な関係を築くことにより、質の高い企画展を実施するため、外部から館長を招聘する。
- 渋谷ヒカリエ展開催事業 263万円
渋谷ヒカリエにおいて、14日間展覧会を開催し、斎藤清並びに美術館をPRする。

協働による健全で
開かれたまちづくり



活力ある産業と

賑わいと交流のあるまちづくり



地域コミュニティの維持・活性化

- 地区集会所整備事業 488万円
地域コミュニティの拠点である地区集会所を維持するために、改修工事費用の一部を補助する。
- コミュニティ助成事業 240万円
1地区で計画する地域コミュニティ事業に対し、事業費の一部を補助する。(自治総合センターからの助成)
- 支所地区公共施設再編事業 11,611万円
旧西山中学校を利活用し、支所地区に点在する公共施設を集約し、地域住民の利便性向上及びコミュニティの推進を図る。支所周辺整備工事(R2線越事業)、既存施設解体工事(3施設)、道路改良工事等を行う。
- 地域づくり推進事業 200万円
地域の活性化を図るため、地域づくりや産業おこしに取り組む町民に対し支援を行う。

広報・広聴活動の推進

- 広報やないづ発行事業 188万円
町政情報の伝達のため、町民ニーズに合った広報紙の発行を行う。

財政健全化の推進

- 徴税等収納対策事業 527万円
徴収職員による訪問納付勧奨等のきめ細かな徴収体制により、町税等(使用料等含む)の滞納整理を強化し、収納率の向上を図る。
- ふるさと納税の推進 472万円
新たなポータルサイトを追加し、納税しやすい環境整備を図り、町のPRと返礼品の品揃えを充実させ、納税額の向上に努める。

効果的・効率的な行政運営の推進

- 職員研修事業 14万円
自治研修センター等において各種研修を受講し、職員の能力向上を図り、効果的・効率的な行政運営に努める。

農林業の振興

- 生産調整推進事業 540万円
備蓄米の作付による需給調整を行い、米価の安定を図る。
- 新規就農確保事業 1,145万円
経営初期の安定化のため、新規就農者へ支援する。
- 地域農業担い手経営支援事業 258万円
中心経営体が経営面積の拡大等に要する農業用機械等の費用を補助する。
- 園芸作物・花き産地力向上支援事業 127万円
新規及び規模拡大に要する種苗・肥料代、園芸作物等の営農に要する農業用機械、出荷の長期化・高品質化を図り、産地化を推進するためのパイプハウス購入経費の一部を補助する。
- ライスセンター設備更新事業 1,490万円
水稻経営の安定化を図るため、JAが実施するライスセンター設備の改修費用を補助する。
- 実り豊かなふくしまの産地整備事業 50万円
カスミソウ生産者の営農に要する農業用機械の購入費用を補助する。
- 多面的機能支払交付金事業 1,841万円
農地・水・環境保全のために補助する。
- 中山間地域等直接支払交付金事業 3,518万円
22集落団地の農地保全のために補助する。
- 森林環境交付金(基本枠)事業 514万円
小・中学校における森林環境学習の開催、森林公園内緩衝帯整備、小巻・野老沢地区における整備区域の維持作業を行う。
- 森林環境交付金(重点枠)事業 519万円
町内の公共施設へ県産材を利用した木製品を導入する。
- 鳥獣被害防止対策事業 1,601万円
有害鳥獣被害防止に係る支援(電気柵・くくりわな等購入補助、狩猟免許取得更新、農地修繕補助)を行う。
- ふくしま森林再生事業 6,011万円
年度別事業計画の作成、間伐、作業路開設等を行う。
- 森林環境譲与税事業 293万円
森林経営管理制度に伴う意向調査を行う。

観光の振興

- JR只見線活性化事業 265万円
会津柳津駅利活用の推進及び只見線沿線の景観維持事業、只見線特別列車でのおもてなし事業を行う。
- 丑寅まつり実行委員会補助事業 249万円
令和3・4年に2ヶ年にわたり開催される12年に一度の丑寅まつりにおいて、実行委員会が中心となり、有効的なPR活動とイベントを行う。
- 観光客誘客促進事業 536万円
農商工業連携イベント、紅葉時期の支所地区観光箇所等への周遊バスの運行を行う。
- 中小企業融資資金利子補給事業 209万円
中小企業振興基金信用保証料、中小企業融資資金利子を補助する。
- 赤べこ振興事業 201万円
赤べこ伝説発祥の地の継続PRのため、赤べこ絵付け体験、赤べこ伝説説明看板製作、赤べこ張り工房設置準備を行う。

商業の振興

- 中小企業融資資金利子補給事業 209万円
中小企業振興基金信用保証料、中小企業融資資金利子を補助する。
- 起業支援事業 108万円
町内において新たに起業する者に対し、開業設備費等を補助する。
- 小規模事業者後継者支援事業 60万円
町内事業所の後継者に対し、資材機材導入費用を補助する。
- 企業誘致促進事業 255万円
企業立地に係る費用(土地購入費、建物・設備、固定資産税相当額補助)を補助する。
- やないづ福満商品券補助事業 2,252万円
町内商店街用のプレミアム付商品券を発行し、町内の消費拡大を支援する。

移住・定住・交流の推進

- 地域おこし協力隊事業【観光】 966万円
赤べこ製作技術継承者1名の活動を充実させ、紙漉き(野老沢和紙)技術継承者1名の隊員を募集し、地域の活性化及び移住定住を図る。
- 地域おこし協力隊事業【農業】 467万円
農業担い手として1名募集し、農業後継者の育成及び地域活性化を図る。
- 地域おこし協力隊事業【林業】 350万円
鳥獣被害対策専門員として1名募集し、捕獲活動・被害防除・生息環境管理をバランスよく行うことにより、農作物被害の減少を目指す。
- 地域おこし協力隊事業【美術館】 1,299万円
より身近で魅力的な美術館となるよう、やないづの家宝展、まちなかアート、一家に一枚プロジェクト、放課後子ども教室の補助、ワークショップ等を3名に担ってもらう。
- 空き家対策事業 580万円
空き家解体除却、空き家改修、空き家家財道具等処分等の費用を補助する。
- 定住促進対策新築住宅補助事業 880万円
住宅を新築する住民に対して、建築費を補助する。
- 後継者緊急対策事業 125万円
結婚祝金を支給、婚活イベントを行う。
- 経済対策事業 2,000万円
町内業者による住宅等の改修工事を行う者に対し、改修工事に係る費用を補助する。
- 宅地造成事業 4,684万円
新たな分譲宅地の設計、土地評価、用地買収を行う。

補助金・助成金及び交付金を活用できるものの中には、町内業者を利用する場合と、町外業者を利用する場合で、補助率が異なるものもあります。



令和3年4月1日から役場の組織が変わります

柳津町役場は、令和3年4月1日から10ヶ年に渡る「第6次柳津町振興計画」が始まるとともに、表のとおり組織を新しく編成します。

大きな改革として、「**みらい創生課 みらい創生係**」が**新設**されます。更に、**これまでの「総務課 企画財政班」が「総務課 財政係」となります。**また、その他の既存の**班は全て係へと名称が変更**となります。

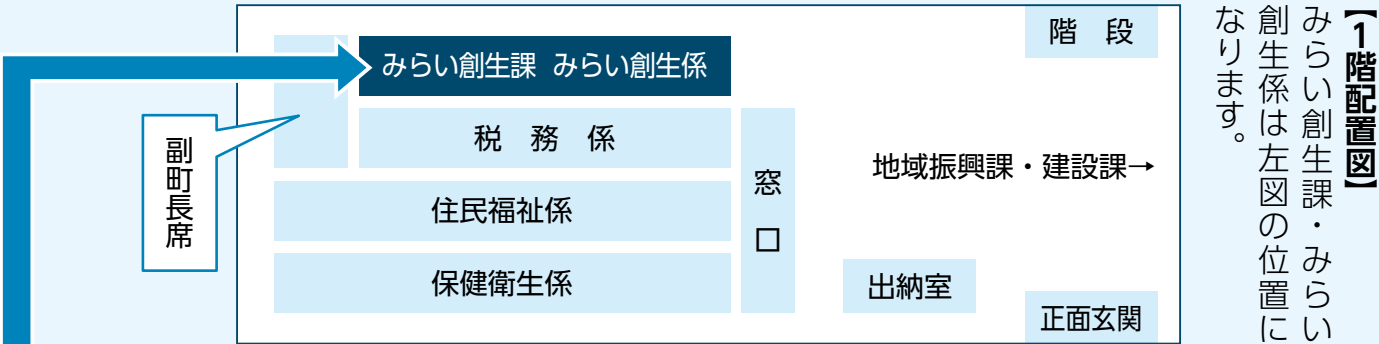
新たな体制で、今後も町民の皆さんのニーズに対応し、より効果的・効率的に業務を行ってまいります。

【新設】みらい創生課 みらい創生係 Tel 0241-42-2447	
主な業務内容・メールアドレス	新エネルギー、地域情報化、空き家対策、移住定住、町振興計画、各種統計調査、町づくり計画、広報・広聴、地域おこし協力隊等 mirai-sousei@town.yanaizu.fukushima.jp

総 務 課		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
総務班	→ 総務係 0241-42-2112	区長会、行財政改革、行政相談、消防防災、防災行政無線、交通安全、防犯、陳情、選挙(選挙管理委員会)等 soumu@town.yanaizu.fukushima.jp
企画財政班	→ 財政係 0241-42-2112	予算の編成及び決算統計、地方交付税、町有財産、普通財産、基金、ふるさと納税等 zaisei@town.yanaizu.fukushima.jp
税務班	→ 税務係 0241-42-2113	町税の賦課徴収、固定資産評価、固定資産台帳、公図、確定申告、納税貯蓄組合等 zeimu@town.yanaizu.fukushima.jp
西山支所班	→ 西山支所係 0241-43-2111	各種証明、埋火葬許可、印鑑登録、戸籍及び住民登録、身分証明、町民バス等 nishiyama@town.yanaizu.fukushima.jp

町 民 課		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
保健衛生班	→ 保健衛生係 0241-42-2118	健康づくり、各種健(検)診、予防接種、献血、畜犬登録、保険(国保・後期高齢)、ごみ収集、環境衛生、診療所、母子保健等 hoken-eisei@town.yanaizu.fukushima.jp
住民福祉班	→ 住民福祉係 0241-42-2118	各種証明、マイナンバーカード、埋火葬許可、印鑑登録、戸籍及び住民登録、身分証明、外国人登録、生活保護、児童及び母子福祉、乳児医療、障がい福祉、国民年金、人権擁護、保険(介護)等 juumin-fukushi@town.yanaizu.fukushima.jp

保 育 所		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
保育班	→ 保育係 0241-42-2238	保育(本庁地区及び西山支所地区) hoiku@town.yanaizu.fukushima.jp



地域振興課		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
農林振興班	→ 農林振興係 0241-42-2116	農林業の振興、関係諸団体の育成・指導、農林産物の生産流通、病虫害防除、家畜伝染病防除、鳥獣保護、有害駆除、土地改良及び農地整備、治山及び保安林等 nourin-shinkou@town.yanaizu.fukushima.jp
観光商工班	→ 観光商工係 0241-42-2114	観光及び商工の振興、関係諸団体の育成・指導、観光イベント、雇用対策、中小企業制度資金、消費者行政、企業誘致、各種観光施設、都市交流等 kankou-shoukou@town.yanaizu.fukushima.jp

建 設 課		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
建設班	→ 建設係 0241-42-2117	町道、橋梁、農林道、公営住宅、除雪、屋外広告物等 kensetsu@town.yanaizu.fukushima.jp
上下水道班	→ 上下水道係 0241-42-2117	水道、下水道、合併処理浄化槽 jougesuidou@town.yanaizu.fukushima.jp

教 育 課		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
学校教育班	→ 学校教育係 0241-42-2115	教育委員会、教育財産管理、教育統計、児童生徒の就学、学校図書館、学校給食(給食センター)等 gakkou-kyouiku@town.yanaizu.fukushima.jp
美術館班	→ 美術館係 0241-42-3630	美術館及びアトリエ館管理・運営 bijutsu@town.yanaizu.fukushima.jp

公 民 館		
旧班名	新係名・電話番号	主な業務内容・メールアドレス
生涯学習班	→ 生涯学習係 0241-42-3511	各種講座の開設、各種スポーツ大会、文化財の管理、地区集会所改修支援、国際交流、関係諸団体の育成・指導等 shougai-gakushuu@town.yanaizu.fukushima.jp

室局名・電話番号		主な業務内容・メールアドレス
出納室	0241-42-2388	公金の管理、公金の支払、各種料金の収納、有価証券の保管、物品の保管等 suitou@town.yanaizu.fukushima.jp
議会事務局	0241-42-2390	議会運営、議会報発行 gikai@town.yanaizu.fukushima.jp

オンライン芸術鑑賞

令和3年2月26日(金)、柳津小学校4年生がオンライン鑑賞授業を行いました。

オンライン鑑賞授業とは、教室に実際の美術作品を飾り、インターネットを介してその作品の制作者と会話をしながら作品を鑑賞する授業です。

この日は、遠隔コミュニケーションロボット「OriHime」を介して、制作者の学生と作品を鑑賞しましたが、今回の鑑賞方法は日本で初めての取組みだそうです。

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止となっていますが、これまでにない形で芸術と触れ合える新たな機会もできています。



みんなで楽しいひなまつり



おひなさまはみんなでかざりました！

令和3年3月3日(水)、西山保育所でひなまつりを行いました。

この日は子どもたちの健やかな成長と幸せを願い、段飾りのひな人形が飾られ、クイズをしたり、自分で作ったお雛様をみんなに紹介するなど、楽しい時間を過ごしました。



おだいりさまとおひなさま、とってもじょうずにできました！



またたび細工教室を開催しました。

令和3年2月16日(火)から19日(金)までゆきげ館を会場に行われました。

5名の参加者の皆さんは、講師の小島武比古さん(四ツ谷)の指導の下、またたびのツルの皮を剥ぎ、編み込めるようにするための素材作りから行いました。4日間をかけて出来上がった作品に、皆さん満足した様子でした。

奥会津のまたたび細工は、山間地の冬場の手仕事として伝統的に行われ、その技術の起源は縄文時代まで遡るとされます。

中央公民館では、町内の方々に講師にお招きし、様々な教室を開催しています。皆さんも是非ご参加ください！



第6次振興計画(案)が答申されました。

第6次柳津町振興計画につきましては、昨年からのべ5回にわたる慎重審議を重ねていただき、2月25日開催しました柳津町振興計画審議会にて、天野俊彦会長から小林町長に第6次柳津町振興計画(案)が答申されました。

振興計画(案)には、基本構想に「みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち」をまちの将来像に掲げ、令和3年度から10年間で取り組むべき基本目標や施策などが示されています。

この計画は、3月議会に上程され、議会の議決によって正式に決定いたしました。計画の概要版については今後各世帯に配布予定です。



▲小林町長へ答申書を渡す天野会長と東副会長

皆の場所を快適に！

令和3年2月26日(金)、会津柳津学園中学校の2年生・32名が、中央公民館、役場前バス停、B&G海洋センターで除雪や清掃等のボランティア活動を行いました。

バス停の雪かき中に通りかかった町民の方から「ご苦労様ね」と声をかけられた生徒達は、少し照れながらも嬉しそうでした。

今回、生徒達が活動を行った場所は、多くの皆さんが利用する公共施設・公共の場所です。一人ひとりがマナーを心がけ皆さんが気持ちよく利用できる施設にしていきたいと思います！



新型コロナウイルス対応防災用品等の配布について

緊急時の一時的な避難所生活における、新型コロナウイルス感染症予防に対応した防災用品について、各行政区長をとおし町内全世帯に下記の用品を一世帯一セットずつ紺色のリュックサックに入れて配布しました。常に目に入る場所に置いていただくなどし、是非ご活用ください。

- ◆内容：①7年保存飲料水500ml(2本)
②アルミブランケットシート(2枚)
③救急セット(1箱)
④ポリ雨コート(2着)
⑤マスク(1箱)
⑥
 携帯トイレ(2個)
 除菌ウェットティッシュ(2個)
 手指消毒剤(1本)
 緊急用ホイッスル(1個)
 圧縮タオル(2個)
 軍手(2双)
 常備用カイロ(2枚)
 7年保存フリーズドライビスケット(2個)



※内容は2人分を想定しております。各世帯人数に応じ不足分等は各自購入ください。
※飲料水や非常食など、賞味期限・使用期限が定められている用品もございます。各自更新を行い適切な管理をお願いします。

問 総務課総務班 Tel 42 - 2112

令和3年度放課後子ども教室スタッフ募集！

放課後子ども教室は、小学生を対象に時間・仲間・空間を提供し、多くの子ども達が友達やスタッフと関わり、関係を広げる遊びと交流の場です。また、町民の皆さんがボランティア活動や体験活動に参加することを通して、「学びあい、支えあう」地域のきずなづくりを促進する事業でもあります。

◆募集人数：ジャンプやないづ・杉の子サークル、それぞれ年間を通して2～3名程度
※少しですが謝金をお支払いいたします。

◆活動日程：1. ジャンプやないづ(本庁地区・中央公民館(ふれあい館))
月1～2回開催／午後1時から午後5時まで
2. 杉の子サークル(支所地区・地域住民交流センター(ゆきげ館))
週1回(木曜日)開催／午後1時から午後4時まで

◆応募資格：趣旨に賛同してくださり、子ども達のために楽しく活動して下さる方。

◆応募方法：中央公民館までお電話でご連絡いただくか、直接おいでください。



活動内容は？

季節毎の行事、講師を招いてのもの作り、工作、クッキングなどを行っています。スタッフの方には、子ども達が安全に活動できるよう見守っていただき、子ども達と一緒に活動の準備や後片付けの手伝いなどをお願いします。

子ども達と楽しい時間を過ごしたい方、自分の知識や経験、時間を子ども達のために役立ててみたい方など、ぜひ、ご応募ください。

問 中央公民館 Tel 42 - 3511

赤べこ絵付けキットが2冠！！

県産品の優れたデザインや商品名を表彰する「ふくしまベストデザインコンペティション」において、やないづ振興公社が販売する「赤べこ絵付けキット」が、217点の応募の中から最高賞であるグランプリに輝きました。また、独自性や企画力に優れたデザインを表彰するプロダクトデザイン部門でも、最高賞であるゴールドを獲得しています。3月8日(月)に県庁で表彰式が行われ、内堀知事からトロフィーと表彰状が手渡されました。

赤べこが全国的に人気を博している中、嬉しい受賞となりました。



震災から10年、灯に鎮魂の祈りを込めて。



令和3年3月11日(木)に行われたこの“棚田の灯”は、小巻地区の皆さんが主体となり、約30人のボランティアの方々が参加し、準備を行いました。日が暮れるとともに只見川沿いに浮かび上がる優しい灯りは、多くの人々の心を癒している様でした。

また、同日には県内20か所で鎮魂の祈りを込めた花火が同時に打ち上げられ、震災から10年を迎える県内各地の夜空を彩りました。





協力隊
が行く。

黒板アートでサプライズ！半成人式をお祝いました！

柳津町には、現在4名の地域おこし協力隊が在籍し、様々な活動を行っています。しかし、多くの皆さんがその存在や、活動についてご存じではないと思います。「協力隊が行く。」では、地域おこし協力隊が皆さんにとってより身近な存在になるよう、活動の様子を伝えていきます。

なかなかできないことで、貴重な経験になりました。喜んでもらえて嬉しいです。



やないづ町立斎藤清美術館で活動している谷野しずかさんが、柳津小学校の4年生の半成人式に黒板アートを作成しました。製作期間は3月2日から5日までの4日間。子ども達の大好きな作品を黒板一面に描き上げました。

売上の減少した中小企業者に対する一時金(福島県版一時金)

◆**交付対象者**：県内の中小企業者(個人事業主も含む)

◆**交付要件**：以下の①～⑧の要件を全て満たすこと

- ①県内に本社又は本店がある中小企業者で、法人の場合は中小企業基本法上の「会社」に該当し、以下の(ア)又は(イ)に該当すること。
(ア)資本金の額又は出資の総額が10億円未満であること。
(イ)資本金の額又は出資の総額が定められていない場合は、常時使用する従業員の数が2,000人以下であること。
- ②県内の飲食店と直接又は間接の取引がある、又は不要不急の外出自粛により直接的な影響を受けたことにより、令和3年1月又は2月の売り上げが前年同月比で50%以上減少したこと。
- ③国が実施する「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」の給付を受けておらず、今後も受ける予定がないこと。
- ④令和2年の確定申告を行い受領していること。
- ⑤申請時において事業を継続していること。
- ⑥以下の(ア)又は(イ)のいずれにも該当しないこと。
(ア)福島県緊急対策における営業時間短縮要請の対象事業者
(イ)風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律に規定する「性風俗関連特殊営業」、当該営業に係る「接客業務受託営業」を行う事業者。
- ⑦以下の(ア)から(エ)のいずれにも該当しないこと。
(ア)国、法人税法別表第1に規定する公共法人
(イ)政治団体
(ウ)宗教上の組織又は団体
(エ)指定管理者、第三セクター
- ⑧福島県暴力団排除条例(平成23年福島県条例第51号)に規定する暴力団又は暴力団員等が営業に関与する事業者等ではないこと。

◆**交付額**：1事業者あたり一律20万円

◆**受付期間**：郵送申請／令和3年3月9日(火)から令和3年5月14日(金)

電子申請／令和3年3月15日(月)から令和3年5月14日(金)

☎ **福島県一時金コールセンター** Tel 024-521-8572

受付時間 毎日午前9時30分から午後5時30分まで

※郵送により申請される方へは、申請書類を地域振興課観光商工班で配布いたします。

広報やないづを、PR・記念・記録等に活用しませんか？

柳津のIPPIN!

広報を活用して、自慢の一品を町内外にPRしませんか？(町内で製造・生産され且つ一般向けに販売されているものを対象とします)

Hello Baby!

お誕生の記念に、成長の記録として、広報へ掲載しませんか？(掲載予定日までに満1歳未満のお子さんを対象とします)



☎ **総務課企画財政班** Tel 42-2112

申告・納付期限の延長について

申告所得税、贈与税及び個人事業者の消費税の申告期限・納付期限については、全国一律で令和3年4月15日(木)まで延長されました。これに伴い、申告所得税及び個人事業者の消費税の振替納付をご利用されている方の振替日についても、左記のとおり延長することとされました。

税 目	当 初	延長後
申告所得税	令和3年 4月19日(月)	令和3年 5月31日(月)
個人事業者の消費税	令和3年 4月23日(金)	令和3年 5月24日(月)

(注)申告所得税の延納をご利用の場合の延納期限は、令和3年5月31日(月)です。なお、振替納税をご利用の方は、振替日と延納期限が同一日となるため、延納届出をした場合でも、令和3年5月31日(月)に納税額の全額を一括して口座引き落としを行います。
※柳津町役場の確定申告相談は令和3年3月15日(月)で終了しております。申告相談については、会津若松税務署へご相談ください。

会津若松税務署
TEL 0242・27・4311

令和3年度の福祉の仕事相談会のお知らせ

福祉人材センターでは、利便性向上のために、左記会場において求職登録や資格取得等の相談を行っています。「福祉の現場で働きたい」「資格取得方法を知りたい」という方は、ぜひご来場ください。なお、開催時間は午前10時30分から午後2時30分まで、相談時間は約30分程度です。

会場
会津若松市社会福祉協議会
開催日
令和3年4月21日(水)、5月19日(水)、6月16日(水)、7月21日(水)、8月18日(水)、9月15日(水)、10月20日(水)、11月17日(水)、12月15日(水)
令和4年1月19日(水)、2月16日(水)、3月16日(水)

間 社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
人材研修課 福祉人材センター
〒960・8141
福島市渡利字七社宮111
TEL 024・521・5662

令和3年4月1日から表示が税込価格になります！

令和3年4月1日から、事業者が消費者に対して行う価格表示が税込価格(総額表示)になります。

す。店頭の値札・棚札、チラシ、カタログ、広告など、どのような表示媒体でも対象となります。税込価格が明瞭に表示されていれば、消費税額や税抜価格を併せて表示することも可能です。

総額表示に該当する例(税込価格10,780円税率10%の商品の場合)

○10,780円
○10,780円(税込)
○10,780円(うち税抜9,800円)
○10,780円
(税抜価格9,800円)
○10,780円
(税抜価格9,800円、税980円)
○9,800円(税込10,780円)
×9,800円

詳しい価格表示に関することについては、左記までお問い合わせください。

間 福島県生活環境部消費生活課
TEL 024・521・7736

国民年金機構からのお知らせ

日本にお住まいの20歳以上の方は、国民年金に加入し、保険料を納付する必要があります。国民年金制度の内容及びメリット、保険料の納付方法や免除の手続きなどをわかりやすく動画

2021年度国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒程度)のお知らせ

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。
仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

受験資格

- 1. 平成3年4月2日から平成12年4月1日生まれの人
- 2. 平成12年4月2日以降生まれの人で次に挙げるもの
 - (1)大学を卒業した者及び令和4年3月までに大学を卒業する見込みのある者
 - (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

受験申込方法・期間(インターネット申込み)

令和3年3月26日(金)から4月7日(水)まで【<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>】

試験日程

第1次試験 令和3年6月6日(日)

間 仙台国税局人事第二課試験研修係 TEL 022・263・1111 (内線3236)
人事院東北事務局 TEL 022・221・2022

山火事に注意！

山火事は、空気が乾燥し、草木が芽吹く前の春先に多く発生しています。燃えてしまった森林を元の姿に戻すには多くの時間が必要です。林野庁の発表している林野火災のうち、原因が明らかなものについてみると、「たき火」が30.2%で最も多く、次いで「火入れ」が17.5%、「放火(疑い含む)」が8.4%となっています。(平成27年～令和元年の平均)

山火事を起こさないため、次のことに注意しましょう！

- ◆枯れ草等のある場所では、たき火をしないこと。
- ◆強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ◆たき火の場所を離れる時は、完全に消火すること。
- ◆たばこの吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てはしないこと。
- ◆時期に限らず火遊びをしないこと。

山火事は、はじめは火が小さくとも、火は回りが早く、いつの間にか火に囲まれて逃げられなくなってしまいます。もし、山火事を起こしてしまった場合には、無理をして自分だけで消そうとせず、119番通報をして、安全な場所へ避難しましょう。

間 火災・救急・救助 TEL 119
会津坂下消防署柳津出張所 TEL 42・2150

町営住宅入居者募集中です！

名 称	間取り	空き状況
柳ヶ丘団地1号棟	3DK	2室
柳ヶ丘団地若者定住促進住宅	3DK	7室

※ 空き状況は令和3年3月12日現在

間 建設課建設班 TEL 42・2117



やないづ防災行政アプリ・メール配信運用中です！(アプリは左のうとちゃんのアイコンが目印です)是非ご活用ください！

▶アプリのダウンロードは・・・
Playストア(アンドロイド)又はAppStore(iPhone)からダウンロードしてください。

▶メール配信への登録は・・・
右のQRコードからアクセス又は『t-yanai@sg-p.jp』へ空メールを送信してください。



スマートフォン



フューチャーフォン

間 福島県生活環境部消費生活課
TEL 024・521・7736

講座テーマ例
悪質商法、なりすまし詐欺、インターネット・トラブル、消費者問題、食品関係、金融・経済、生活設計、金銭教育、相談・法律関係など
派遣先
公民館、老人会、民生児童委員協議会、学校、各種学習会など
講師
県消費生活相談員、金融広報アドバイザー(ファイナンシャルプランナー)、司法書士など

無料出前講座のご案内

県消費者センター・福島県金融広報委員会では、出前講座を無料で実施しています。日時・内容など、まずはお電話でお気軽にお問い合わせください。



URL
<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>

4月の行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 入学式・1学期始業式(柳小・西小・柳学中)	7	8 交通安全教室(西小)	9 授業参観・懇談会・PTA総会(西小) 交通安全教室(柳小・柳学中)	10
11	12	13 避難訓練・少年消防クラブ団結式(西小)	14 合同避難訓練(柳小・柳学中) 少年消防入団式(柳小)	15	16 授業参観・懇談会・PTA総会(柳小)	17 授業参観・PTA総会・保護者会(柳学中)
18	19 家庭訪問(～20日)(西小) 繰替休業日(柳学中)	20	21 ふくしま学力調査(柳小・西小・柳学中) 家庭確認(～23日)(柳学中)	22 1年生を迎える会(西小)	23 1年生を迎える会(柳小)	24 春季特別企画展「斎藤清とハニワ!」開幕(～6月6日)(斎藤清美術館)(9:00～16:30) 特別講演会「1950年代のハニワブーム・戦争と復興とオリンピック」(斎藤清美術館)(14:00～15:30)
25	26 家庭訪問(～30日)(柳小)	27	28 遠足(西小1～4年)	29	30	
[省略] 柳保……柳津保育所 西小……西山小学校 西セ……ゆきげ館(西山交流センター) ふれ……やないづふれあい館(中央公民館) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定が変更となる場合があります。 西保………西山保育所 柳学中……会津柳津学園中学校 B G………海洋センター体育館 町セ………つきみが丘町民センター 柳小……柳津小学校 銀………銀山荘						

啼き声を集め飛びたつ鳥帰る	病負ふ仲間気懸かい帰る鳥	Vの字に一羽おくれて鳥帰る	鳴交し隊列決し鳥帰る	鳥帰る天のうす陽に囀られて	鳥帰る旅路の風にのっていけ	縄文館陶炎遺作繋ぐ春	湖を空に返して鳥帰る	兼題「鳥帰る・朝寝」	ひさご吟社 三月定例会
花つ子	桃女	貴子	明水	一步	江津子	泰花	雨奇		

今月の納期は令和3年4月30日(金)
 ～柳津町は納税完納推進の町です～

- 軽自動車税 前期
- 住宅使用料 4月分
- 農集排・林集排・簡易排水使用料 4月分

※いずれも口座振替納入の方は令和3年4月26日(月)が振替日になります。
 ※納期限を過ぎると延滞金が増算されます。

問 総務課税務班 TEL 4 2 - 2 1 1 3

4月休日当番医のご案内

- 4日(日) 昭和村国保診療所(昭和村)
TEL 0241-57-2255
- 11日(日) 星医院(会津坂下町)
TEL 0242-83-2136
- 18日(日) 金山町国保診療所(金山町)
TEL 0241-54-2031
- 25日(日) あかぎ内科消化器科医院(会津坂下町)
TEL 0242-83-0303
- 29日(木・祝) 寿松堂渡辺医院(会津坂下町)
TEL 0242-83-3125

■休日救急・夜間救急センター
 坂下厚生病院(会津坂下町)
 TEL 0242-83-3511

※当番医が変更になる場合があります。

広報やないづ令和3年3月号P20において下記の記載誤りがございました。ここにお詫びして訂正いたします。

誤：■お誕生
 藤田 俊 榮 (柳ヶ丘 俊通)

正：■お誕生
 藤田 俊 榮 (柳ヶ丘 俊道)

ご寄附等ありがとうございます

柳津町へ
 ■ふるさと納税(全11件)
 楠 美 麻梨子 (神奈川県横浜市)
 ※掲載承諾者のみ
 ■一般寄付
 (有)河内屋商店 (寺家町)
 柳津測量設計(株) (細越)

会津柳津学園中学校へ
 ■胸草花(卒業生へ)
 柳津町老人クラブ連合会

社会福祉協議会へ
 ■ご遺志
 清 野 俊 晴 (小ノ川)
 室 井 文 恵 (藤)

※令和3年2月受付分(敬称略)

戸籍の窓

■ご逝去(敬称略)
 金 坂 はるみ 69歳 (岩坂町)
 栗 城 か つ 91歳 (大平町)
 鈴 木 愛 孝 91歳 (小ノ川)
 伊 藤 三十郎 99歳 (野老沢)
 新井田 仁 70歳 (藤)
 荒 明 禎 次 86歳 (大峯)

人の動き

■人 □
 3,199人(-3)
 (男1,579人(-5)、女1,620人(+2))
 ■世帯数
 1,272戸(+2)
 ※令和3年3月1ー現在(住民基本台帳)





齋藤清 土器とハニワ
1954年 福島県立美術館蔵

齋藤清とハニワ!

と、

2021.4/24(土) ▶ 6/6(日)

AM9:00~PM4:30(入館はPM4:00まで)

- 休館日 毎週月曜日(祝祭日の場合はその翌日)
- 入館料 一般700円(団体600円)／高・大学生500円(団体400円)
中学生以下無料

□主催／やないづ町立齋藤清美術館 □後援／福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、エフエム会津、喜多方シティエフエム、只見川電源流域振興協議会、奥会津五町村活性化協議会、只見川ライン観光協会、極上の会津プロジェクト協議会 □特別協力／独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館、九州国立博物館 □協力／福島県立博物館

埴輪 両手を挙げる女子(部分)
(茨城県水戸市愛宕町出土)
古墳時代・6世紀
東京国立博物館蔵
Image:TNM Image Archives

今回の企画展は、東京国立博物館・九州国立博物館所蔵の土偶・埴輪が展示されます。貴重なこの機会に、齋藤清画伯のハニワ作品と共に、是非ご観覧ください。
(※中学生以下は無料で観覧できます)

